

診療情報を集めて行う臨床研究に関するお知らせとお願い

介護老人保健施設清雅苑では、「訪問リハビリテーション利用者の外出頻度の向上に影響する課題の抽出」の研究に取り組んでいます。

研究の概要

訪問リハビリテーション（以下、訪問リハ）による支援内容の一つに、利用者が容易に外出できるような支援を行っています。外出できるような支援を行うことが、利用者の外出頻度の増加と生活空間の拡大をもたらすこと、さらに地域に在住している高齢者の外出頻度は、健康水準に対する包括的な指標になりうるということが先行研究より示されていました。また、我々は、外出頻度を増やすためには、外出に対する意欲、外出先での移動能力および外出先での排泄能力の向上に対して優先的に対応すべきことを示唆しました。また、今回の研究の中で、病気が要介護度（介護保険上でどのくらいサービスが必要な状態であるかの段階）に影響を与え、外出頻度に関与している可能性が考えられるため、対象者の中で要介護度と病気との関係について分析を行います。

対象となる方

平成 25 年 7 月 1 日時点で訪問看護ステーション清雅苑を 1 ヶ月以上継続されていた利用者の方。

研究期間

令和 2 年 11 月 4 日 ～ 令和 3 年 11 月 4 日

利用する診療情報

性別、疾患名、介護度、外出頻度、外出時の介助者、外出時の困ることや不安

研究機関の名称：介護老人保健施設清雅苑

研究責任者氏名：副施設長 理学療法士 野尻晋一

個人情報の取扱いについて

診療情報の利用に関しては、個人情報は全て匿名化されてから解析されますので個人情報が漏れることはありません。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。

上記の研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。この研究にあなたの診療情報が利用されることに同意できない場合は対象と致しませんので、お手数ですが下記のお問い合わせ先にご連絡ください。また、ご不明な点があるとき、または研究計画等に関する資料をお知りになりたい場合は他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事以外はお知らせすることができますので、ご連絡ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用させていただくことに対して同意が得られたものとさせていただきます。また、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を被ることはありません。

お問い合わせ先

介護老人保健施設清雅苑

清雅苑リハビリテーション部 通所リハ課 理学療法士 堀健作

T E L : 096-345-8111(内線 7 1 3 9)、 F A X : 096-345-8188